



今月の主な内容

- ◆ 村職員の構成や給与をお知らせします P 2 ~ 3
- ◆ ご紹介します『ふるさと納税』の使い道 P 4
- ◆ さらべつ大収穫祭 2025が開催されました P 5
- ◆ 村のわだい P 12 ~ 13
- ◆ 村からのお知らせ P 14 ~ 15

表紙の風景

10月13日、更別運動広場にて「どんぐり健康マラソン」が開催されました。当日は肌寒い秋空の下、参加者同士の白熱したバトルが繰り広げられ、ゴール後は互いに健闘し合う一幕がありました。

給与の状況

◆人件費

年度	歳出総額 (A)	人件費総額 (B)	人件費比率 (B/A)
R6	67億 950万9,000円	8億 3,712万9,000円	12.48%
R5	63億 2,641万2,000円	7億 9,203万8,000円	12.52%

※人件費には、退職者に支給される退職金や議員の報酬なども含まれます。

◆給料・年齢の平均 (各年度4月1日現在)

年度	平均給料月額	平均年齢
R7	32万 5,726円	42歳 1月
R6	31万 5,390円	41歳 9月

◆特別職の給料など (令和7年4月1日現在)

区分	月額	前年比
給料	村長	71万 1,000円 +21,000円
	副村長	61万 4,000円 +18,000円
	教育長	55万 2,000円 +16,000円
報酬	議長	29万円 +32,000円
	副議長	22万 9,000円 +26,000円
	委員長	20万 5,000円 +24,000円
	議員	18万 5,000円 +23,000円

各種手当の状況

区分	内容
扶養手当	22歳までの子ども 1万 1,500円 配偶者 3,000円 その他の扶養親族 6,500円 ※15歳～22歳の子ども +5,000円
住居手当	借家 2万 3,000円上限 持ち家(村内に限る) 1万 5,000円 ※購入から5年間 +2,500円
管理職手当	課長職 給料月額の10% 課長補佐職 給料月額の8%
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の場合 ◆交通機関利用 最高5万 5,000円 ◆自動車利用 距離に応じて最高3万 1,600円
寒冷地手当	扶養親族のある世帯主 2万 9,400円 扶養親族のない世帯主 1万 6,200円 その他 1万 1,500円 ※11月～3月まで支給

◆初任給 (令和7年4月1日現在)

学歴	初任給	前年比
大学卒	22万円	+23,800円
短大卒	20万 1,000円	+24,900円
高校卒	18万 8,000円	+21,400円

◆期末・勤勉手当 (令和7年4月1日現在)

区分	内容
期末手当	(給料月額 + 扶養手当月額)の2.50か月分以内
勤勉手当	(給料月額 + 扶養手当月額)の2.10か月分以内

◆退職手当 (令和7年4月1日現在)

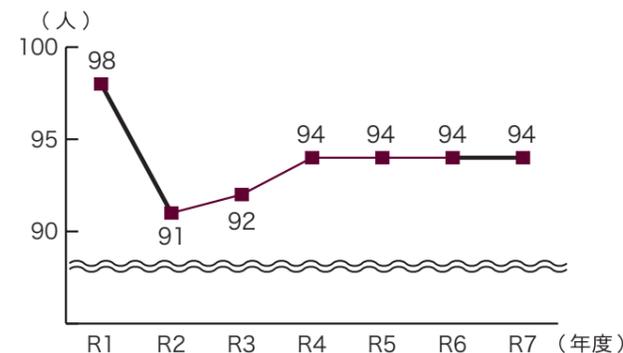
勤続年数	自己都合	勸奨・定年
20年	19.67月分	24.59月分
25年	28.04月分	33.27月分
35年	39.76月分	47.71月分
最高限度額	47.71月分	47.71月分

区分	内容
時間外勤務手当、休日勤務手当	勤務1時間当たりの給料額に35/100～175/100を乗じた額
夜勤手当	勤務1時間当たりの給料額に25/100を乗じた額
夜間看護手当	◆勤務時間が深夜すべてにわたる場合 1回につき6,800円 ◆深夜の勤務時間が4時間以上の場合 1回につき3,300円 ◆深夜の勤務時間が2時間以上4時間未満の場合 1回につき2,900円 ◆深夜の勤務時間が2時間未満の場合 1回につき2,000円 ※深夜 22時00分～翌5時00分

●問い合わせ 役場総務課庶務係 ☎52-2111

職員の状況

◆職員数の状況 (令和7年4月1日現在)



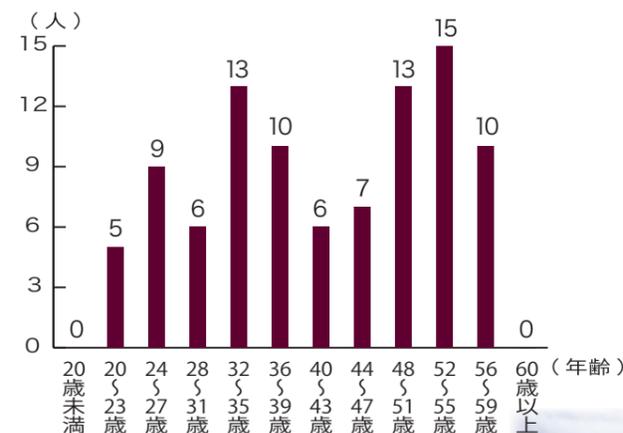
◆採用状況

年度	大学卒	短大卒	高校卒	合計
R7	2人	2人	0人	4人
R6	2人	0人	0人	2人

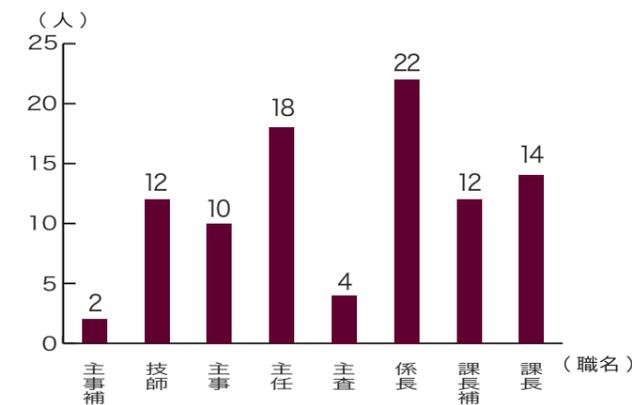
◆退職状況

年度	定年退職	勸奨退職	その他	合計
R6	0人	0人	3人	3人
R5	0人	0人	2人	2人

◆年齢別職員構成 (令和7年4月1日現在)



◆役職別職員構成 (令和7年4月1日現在)



技師・主任・主査・係長・課長補佐には、土木技師や建築士、保健師や栄養士、看護師などの技術職を含みます。

村職員の給与は、国や道の制度に準じ、地方自治法と地方公務員法に基づき、村議会での議決を経て定められています。
みなさんにより一層のご理解をいただくため、令和7年4月1日現在の給与と職員数などの概要をお知らせします。

職員数は、事務職と保健師や看護師などの技術職のうち正職員の数です



給与をお知らせします

村職員の構成や



ご紹介します 『ふるさと納税』の使い道

『ふるさと納税』には、個人や団体などから寄付をいただくふるさと納税（一般）と、企業が村事業（国が認定した事業）を支援する企業版ふるさと納税の2種類があります。

ふるさと納税（一般）は、更別村寄付条例に基づいて運用し、「自分が生まれ育った村」や「守りたい自然がある村」、「将来暮らしてみたい村」など、皆さんの応援・貢献したいという気持ちや想いを、村へのご寄付という形で募るものです。

令和6年度にいただいたご寄付は5億5222万5405円となりました。このうち、村内の団体からいただいたご寄付100万5千円を除く、5億5122万5400円がふるさと納税として日本全国の皆さまからご寄付いただきました。ふるさと納税をされた方のお名前、ご住所はホームページに掲載しています。

令和6年度にいただいたふるさと納税のうち、3億円は寄付された方が指定する事業の財源として使用させていただきました。

令和6年度に使用した分を除く2億5222万5405円は寄付金管理基金に積立て、令和7年度に実施される事業の財源として使用させていただきます。

今月号では、令和6年度にいただいた寄付金の活用状況についてご紹介します。

寄付金の活用事業の紹介

村づくりの7つの寄付項目と使い道	令和6年度に寄付金を活用した事業の内容	充当額
①便利に生活できるまちづくり 住宅・宅地、上水道、排水処理、公園、花や緑の空間、道路、情報通信など	村民バス運行維持、除雪対策	5,082万8,000円
②産業が元気なまちづくり 農業、林業、商工業、観光関連産業、起業支援、雇用創出など	多面的機能支払交付金、雇用対策、畜産振興助成金、起業・創業等支援、商工業振興対策	4,200万円
③心身の健康を支えるまちづくり 健康づくり、保健、地域医療、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障など	予防接種、障害者地域生活支援、高齢者在宅福祉サービス、社会福祉活動補助金	2,503万2,000円
④環境を守り安心して生活できるまちづくり 防災、消防、救急、自然や景観の保全、環境美化、ごみ処理など	リサイクルセンター維持管理、街路灯維持補修、防災・国民保護、有害鳥獣駆除対策、廃棄物収集運搬処理、交通安全運動推進	3,599万円
⑤人が育つまちづくり 学校教育、社会教育、芸術、文化、スポーツ、子育て支援、青少年育成、国内外交流など	小学校・中学校運営、外国語指導推進および学校施設維持管理、国際交流事業推進	7,498万7,000円
⑥知恵を出し合うまちづくり 情報発信、移住促進、協働のまちづくり、広報・広聴、行政運営、財政運営など	広報関係、協働活動、行政区会館維持管理	300万円
⑦その他目的達成のため村長が必要と認める事業	子育て応援施策、道路補修対策、上更別活性化対策、宅地分譲整備、敬老事業、学校給食センター運営、道路改良舗装	6,816万3,000円
令和6年度事業へ活用した寄付額合計		3億円

※上記のほか2億5222万5405円は寄付金管理基金へ積立し、令和7年度事業で活用予定です。
※上記には、企業版ふるさと納税は含まれません。

●問い合わせ
総務課庶務係 ☎52-2111



大鍋『さらべつ和牛のキノコ汁』

10月19日、ふるさと館特設会場で、さらべつ大収穫祭が開催。お祭り日和の秋晴れの中、村内外から家族連れなど多くの方が訪れました。

食ブースでは、JAさらべつ青年部による『野菜販売』やお菓子のニシヤマとのコラボスイーツ『かぼちゃのシュークリーム』、実行委員会による『さらべつ和牛カットステーキの実演販売』や『串焼き』に開始前から長い行列ができ、かぼちゃのシュークリームも短時間で完売となりました。

また、さらべつ和牛とキノコをふんだんに使った麦首料理長馬淵シェフ監修レシピの大鍋『さらべつ和牛のキノコ汁』も大人気。「温まる」、「香りがよく美味しい」との声が聞かれました。

屋内ステージでは、さらべつかしわ太鼓保存会の演奏やさらべつパトメイツによる演技、ピエロのぐっちパルーンパフォーマンスや大食いタレントアンジェラ佐藤さんを交えた『大食い大会』があり、食べっぷりとトークライブで会場は盛り上がりました。

さらべつ大収穫祭2025が 開催されました！



食ブースなど
更別農業高等学校の特産品を販売する生徒

さらべつ和牛の串焼き
今年もステーキを焼く馬淵シェフ

初開設のドッグランで遊ぶ犬

美味しいものを求めて大行列を成す来場者



ステージ
オープニングは今年もかしわ太鼓！

ピエロのぐっちパルーンショー
パトメイツのかわいいダンス

大食いタレントアンジェラ佐藤さんの大食い対決で大盛り上がり

アンジェラ佐藤さんが3人！

感謝状贈呈

(株) 山内組 様

大雨災害復旧に寄与

9月21日に発生した大雨強風被害に伴う村道等の災害復旧工事と費用の一部を援助された株式会社山内組様に10月10日、感謝状贈呈式が行われました。

村内での大雨強風被害は、のり面の崩落が5件、通行止めが1件発生し、22日に村からの災害復旧工事の要請を受け、翌23日に着工し、24日に復旧しました。

西山村長は「大雨で被災した道路の早期災害復旧に大きく寄与され、この功績は誠に顕著であります」と感謝しました。

感謝状を受け取った山内正裕専務取締役は「これからもこのようなことがある時はすぐに駆けつけられる元気な会社でありたい」と述べました。



山内専務 西山村長



復旧後

表彰 百歳を祝って

内閣総理大臣表彰

永年にわたり社会の発展に寄与されてきたことに敬意を表し、今年度中に100歳を迎えられる佐伯千恵子さん、内海ミヨ子さん、松橋朝子さんに内閣総理大臣表彰が送られました。

9月26日、コムニの里さらべつで西山村長は「今の更別があるのは、皆さんのおかげです。皆さんの元気な顔を見ることができて嬉しく思います。本日はおめでとうございます」とお祝いの言葉とともに表彰状と記念品の銀杯を手渡し、佐伯さんは笑顔で受け取りました。



内海 ミヨ子さん



佐伯 千恵子さん



松橋 朝子さん

村長室 だより

NO.105

多くの意見・要望を村政に!



立命館慶祥中学校1年生が更別村で地域学習

10月3日(金)、江別市にある立命館慶祥中学校の1年生50名ほどが「地域学習の一環」として、ふるさと館にて更別村スーパービレッジ構想やスマート農業について学習しました。更別村での実施は今年で4年目となります。

はじめに屋内広場で、私から歓迎の挨拶と講話を行い、続いて企画政策課の担当者からスーパービレッジ構想について、経過と意義、具体的な取り組みの紹介やDXの実装状況について説明をしました。

昨年は「3Dマップを活用したまちづくりにおけるデジタル技術の推進と運用」についての説明が主でしたが、今年は「大規模畑作地帯におけるスマート農業の推進状況」を中心に説明をしました。

質問コーナーでは「農業従事者の年齢構成の割合」や「生産効率と農業所得」、「スマート農業の推進に当たっての課題や問題点」、「デジタル化のメリットや村民理解」など、率直で鋭い質問が多く出されました。その後、屋外へ移動してフィールドワークということで2グループに分かれ、株式会社AIRSTAGEのご協力のもと、試験



圃場で国内最大級の大型ドローンを使った模擬農業散布の様子とロボットトラクターのオペレーターによるご指導のもと、無人自動走行を見学してもらい、ロボットトラクターに試乗してもらいました。ドローン飛行では、機体の大きさや風圧、スムーズな自動散布に驚き、ロボットトラクターの走行では、あらかじめ設定された走行シミュレーションに従って正確に走行し、自動転回する場面では大きな歓声が上がりました。

スーパービレッジ構想の進捗状況や最先端技術を駆使したスマート農業の一端に触れ、生徒たちにとっても良い学習の機会となったようです。毎年、研修先に更別村を選んでいただき、深く感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。

～子供からお年寄りまで 笑顔と笑い声があふれ、一人ひとりが輝く村～

「なおみちカフェ」が更別農業高等学校で開催!

10月8日(水)、鈴木直道北海道知事が来村され、更別農業高等学校を会場に「なおみちカフェ」が開催されました。本村での開催は令和4年度以来、2度目となります。はじめに室伏校長から学校の概要やデジタル技術を活用したスマート農業教育などの取組について説明を受けました。続いて、7月に大阪・関西万博で開催された「三菱みらい育成財団高校生MIRAI万博」に出場し、364校中6校のみに与えられる最優秀賞に輝いた生活科学科3年生から、農作物の廃棄量削減を目的とした規格外野菜のさつまいもと未利用林地残材を有効活用した「新しいバルサミコ酢」の開発ま



での経過や研究の歩みや、農業クラブの活動として生徒の自主的な発案から地域の協力を得て完成した「ひまわり迷路」の取組を説明してもらいました。

知事も素晴らしい生徒の発表に耳を傾け、大いに感心、高い評価をいただきました。また、生徒手作りの「あんばん、ピザ、アイス」も試食され、終始和やかな雰囲気でお話しました。

最後に農場で陸稲や山イモ畑、トラクターなども視察され、笑顔で高校を後にされました。

更別農業高等学校の生徒や教職員の皆さんは、「村の宝であり、誇り」であることを改めて実感いたしました。本当にありがとうございました。

交通安全・防犯標語コンクール

9月25日、村生活安全推進協議会主催の令和7年度交通安全・防犯標語コンクール審査会が開催されました。同協議会では毎年村内の小中学生を対象に標語を募集。今年度も悲惨な事故や犯罪が起こらないようにと願いが込められた多くの作品が子どもたちから届けられ、応募総数210点の中から入選6作品が選出されました。選出作品の啓発看板は11月上旬から国道や旧広尾道路といった比較的交通量が多く、ドライバーや歩行者の目に止まりやすい村内3か所の看板広告塔に設置されます。

もたちから届けられ、応募総数210点の中から入選6作品が選出されました。選出作品の啓発看板は11月上旬から国道や旧広尾道路といった比較的交通量が多く、ドライバーや歩行者の目に止まりやすい村内3か所の看板広告塔に設置されます。



1 旧広尾道路 平和区行政区会館横

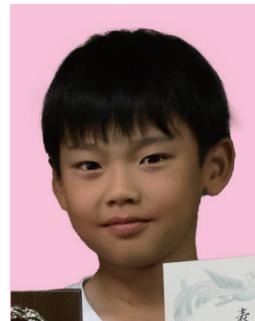
【帯広側】



前見てる？
スマートフォンより左右確認

表彰状
更別小学校
かわはら てった
河原 徹太さん

【広尾側】



そのスマホ
命をつばう気をつけて

表彰状
更別小学校
さとう えいた
佐藤 瑛太さん

2 国道236号 改善センター横

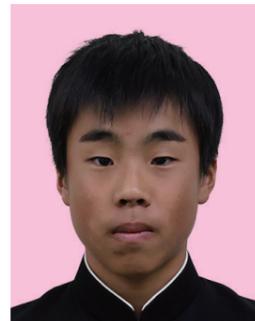
【帯広側】



SNS
楽しさ一瞬 後悔一生

更別中央中学校
どうけん さゆり
道券 小百合さん

【広尾側】



二刀流
かぎと心で 守る家

更別中央中学校
かんの りゅういちろう
菅野 竜市朗さん

3 国道236号 上更別バス停横

【帯広側】



くるまきた
ちゃんととまってみぎひだり

更別小学校
しおだ かいと
塩田 海斗さん

【広尾側】



自転車に
乗る前かならずヘルメット

上更別小学校
まつはし そうじろう
松橋 想次朗さん

子どもたちが呼びかけるように、日頃から安全運転を心がけるとともに、防犯意識を高め犯罪を寄せ付けない地域づくりをしましょう。

●問い合わせ
村生活安全推進協議会事務局
(役場住民生活課住民生活係)
☎52-2112



10/4 更別中央中学校文化祭開催

10月4日(土)、更別中央中学校で第48回文化祭が開かれました。保護者や地域の方が見守るなか、生徒たちによる総合的な学習の発表、合唱やダンスなどのステージ発表がされ、盛り上がりしました。



令和8年4月より

更別村福祉ホームがはじまります

下記の日程で説明会および講話を開催します。

2025 11/25 (火) 18:30 ~ 20:00
老人保健福祉センター

- 経過報告
福祉ホームについて 保健福祉課
- 村内の取組紹介
就労継続支援B型 クローバーモア
// すてきさん
日中活動支援事業 サッチャル館
- 講話
『障がい者と地域コミュニティ』
～自立を支える制度や地域のサポートについて～
十勝障がい者総合相談支援センター
地域づくりコーディネーター 丸瀬 恵 氏



障がいとは？自立を支える
地域コミュニティの大切さ



事前の申し込みは必要ありません。
お誘い合わせの上、ご参加ください。

●問い合わせ 保健福祉課福祉係 ☎53-3000



児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

1本のお電話で救われる子どもがいます。

「児童虐待かも」と思ったら、すぐに電話ください。

いちやく
☎189

(お住いの地域の児童相談所につながります)

出産や子育てに関する悩みや相談がある方は、お気軽にご相談ください。

◆問い合わせ

北海道帯広児童相談所 ☎22-5100

子育て応援課 ☎53-3700

◆「サイン」を
見落としていませんか？
*子どもについて

- ・いつも泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- ・不自然な傷や打撲のあとがある
- ・表情が乏しい、活気がないなど

*保護者について

- ・交流が少なく孤立している
- ・小さい子どもを家に置いたまま外出している
- ・子育てに関して強い不安や悩みを抱えているなど

◆車内に放置しないで！
子ども（乳幼児）は体温調節機能が未熟なこともあり、自動車の車内など内部の気温が上がりやすい環境では、短時間でも熱中症の危険性が高まります。

「眠っているから」「少しだけ」と子どもを自動車などに乗せたままその場を離れると、思わぬ事故につながり大変危険です。子どもは自分で自分を守れません。子どもを守るのは大人の役割です。十分な気配りを忘れないようにしましょう。

11月は児童虐待防止月間です

189 いちやく 気づいてあげて そのサイン



福祉灯油の申請をお忘れなく！ ～冬の暖房用燃料費を助成します～

村では、冬期間の暖房用燃料費の負担を軽減するため、対象となる方へ燃料等の購入に要する費用を助成しています。

次の条件に当てはまる方は、保健福祉課で詳しい内容を確認のうえ、申請をお願いします。

◆対象世帯

令和7年11月1日から引き続き本村に住所があり、

①から③に当てはまる住民税非課税世帯です。

①高齢者世帯：世帯員全員が65歳以上の世帯

②障がい者世帯：身体障害者手帳1・2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方がいる世帯

③ひとり親世帯：母子・父子世帯

※老人ホームやグループホームなどの社会福祉施設及び村の生活支援ハウス入居されている世帯は除きます。

◆申請期間

令和8年1月31日まで

個別のご案内はしておりませんので、条件に当てはまる方は保健福祉課へ確認ください。

◆申請方法

申請書類は保健福祉課または村ウェブサイトにあります。また、更別ベーシックインフラサービスの住民ポータルから電子申請することができます。

※令和7年1月2日以降に転入された方は、前住所の市町村民税が非課税であることを証明する書類を添付してください。

◆助成額

12月1日時点の村内灯油価格をもとに150リットル以内の金額で決定します。

◆審査結果通知

申請書類をもとに世帯の状況や課税状況を審査したのち、条件に該当される方へ決定通知書と「灯油引換券」または「どんぐり商品券」を送付します。

※灯油引換券を使用できる事業者は、次の村内事業者に限ります。

* ENEOS 更別 SS (ヤマジョウ)

* ホクレン更別セルフ (J A さらべつ)

* エア・ウォーター・ライフソリューション (株) 更別サービスセンター

◆問い合わせ 保健福祉課福祉係 ☎53-3000

7年目になりました！

更別村コミュニティ・スクール

「更別村 CS アクションプラン」の具体的な取組をご紹介します

◆第1回学校運営協議会およびCS委員会

4月30日(水)、各学校運営協議会開催後、CS委員会が開催されました。今年度特に重点として取り組んでいくのが、「子どもたちの自己肯定感を高める」ための重要なポイントとして、大人も自己肯定感を高めようということになり、研修会の実施等、具体的な取組を模索していくこととなりました。また、各校独自のミニ研修会開催も模索することになり、活動の活性化を図ろうとする動きもありました。

～渡辺 CS コーディネーターより～

合同研修会の千葉講師は、更別中央中学校でも勤務し、宝輪教育長と同じ学年団で働いたこともあった方で、更別村への親しみを感じました。また、今回はCS委員会、学校運営協議会メンバーだけでなく、保護者や「さらべつほーぶ」の方々からご参加いただきました。

前半の講演では、千葉氏から子育てにおける示唆に富んだ話を聞くことができました。

後半のグループワークでは、普段考えたことのない口癖をポジティブ変換することは、参加者からの関心が高く、話し合いも活発に行われました。

◆問い合わせ 教育委員会社会教育係 ☎52-3171

コミュニティ・スクール (CS) は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

◆CS委員会と学校運営協議会の合同研修会

8月28日(木)、CS委員会及び学校運営協議会の合同研修会が開催されました。前半は、講演主題「大人の自己肯定感が子育ての第一歩」と題し、元更別中央中学校教諭で、現在「ちばトラボ」代表である千葉孝司氏を講師に学習しました。千葉氏は、「子どもには、小さな失敗をたくさんさせておく方が、後から大きな失敗をすることがない」「自分を褒めると、家族も褒めることができる」といった言葉や、子育てなどの参考となる多くのアドバイスを頂くことができました。後半は、「自己肯定感を高めよう！口癖をポジティブ変換！」と題し、11グループに分かれ、グループワークを行いました。講評し合い、言葉の使い方を考える有意義な場となりました。



～合併処理浄化槽できれいな水を～

農村地区の「合併処理浄化槽」は村が設置します

村では、農村地区の住宅を対象に合併処理浄化槽の設置を推進しています。

合併処理浄化槽は村が設置し、使用のご家庭は村に対し使用料等をご負担いただく仕組みです。

合併処理浄化槽は、住宅から出た「し尿」、「生活排水」をきれいな水に処理する装置で、処理性能は下水処理場と同等です。

公共水域の水質汚濁を防ぎ、安心・安全な生活環境を維持するために合併処理浄化槽の使用をご検討ください。

◆対象地域

更別市街・上更別市街を除く地域

◆住宅新築をとまなう場合

工事のスケジュール調整のため、早めの申し込みをお願いします。

◆費用

右の表のとおり、使用料のほか、受益者分担金の支払いが必要となります。

規模別料金表

人槽	使用料 (月額)	受益者分担金(5年払い)	
		1期あたり(年4回)	総額
5人槽	4,100円	5,600円	112,000円
7人槽	4,600円	7,100円 (初回 8,100円)	143,000円
10人槽	5,200円	9,100円 (初回 10,100円)	183,000円

※使用料は、使用を開始した翌月から月額での納付となります。

※受益者分担金は、合併処理浄化槽を設置した翌年度から納付が始まり、一括支払いも可能です。

※なお、事業用の場合は、個人または法人での設置となります。

◆問い合わせ 建設水道課上下水道係 ☎52-5200



10/20 村内小学校高学年と中学生が交流
どんぐり子ども交流会開催

更別中央中学校で、村内小学校高学年と中学生が交流し、小学生が中学校生活への前向きな気持ちを醸成するとともに、中学生は先輩としての自覚を養うことを目的に、2年目となる交流会を開催。交流会では、ネットやスマホ、ゲームの付き合い方をテーマに、クイズや意見を出し合って交流しました。



10/17 ひと夏で大きく成長
村営牧場一斉退牧を実施

村営牧場で一斉退牧が行われ、51頭の牛たちが飼養農家のもとへ帰っていきました。牧場は5月から受け入れ始め、5か月で平均で体重が80kg増加。この日は牧場管理人と役場職員が早朝から作業開始。牛たちはトラックに載って牧場を後にしました。



10/24 村のお困りごとはありませんか？
行政相談出前教室開催

更別中央中学校で、行政相談出前教室が開催されました。出前教室では、釧路行政監視相談センターの風間さんが概要を説明し、岡行政相談委員が村内・管内の事例を紹介しました。参加した生徒から「授業を通じて行政が身近な存在であることを感じた」と感想の声がありました。



10/21 青少年育成のために
どんちゃんLC会が寄贈

どんちゃんLC会から更別中央中学校へ「ベルトサンダー」と「アイロン」4台が寄贈され、神成哲也会長と山角幸一郎副会長から「頑張っている皆さんを応援するために贈ります。どんどん使ってください」と生徒会執行部へ手渡され、松野七星生徒会長は「大事に使わせていただきます」とお礼を述べました。

10/23 いざという時のために
更高中で1日防災学校開催



更別農業高等学校で、陸上自衛隊第5旅団第4普通科連隊（帯広市）の協力のもと、1日防災学校が開催されました。防災学校では、避難所用のテントの組立や、日赤奉仕団から防災グッズの説明、(株)山内組による防災VRの体験、自衛隊と野外炊事用車両を使った炊き出し体験が行われました。



10月13日、更別運動広場で『どんぐり健康マラソン大会』が開催され、78名が参加されました。大会長の宝輪教育長は「参加者同士の親睦交流も目的としています。無理せず楽しくマラソン大会に取り組んでください」と激励しました。ラジオ体操のあと、さらべつバレーボール少年団の大林杜和さんによる選手宣誓がされ、その後マラソンがスタート。選手の皆さんは、親子（幼児）ペア、小学1・2年生、小学3・4年生、小学5・6年生、中学生以上フリー3キロ、中学生以上フリー5キロに参加し、汗を流しました。



9/28 防災について学ぼう
消防フェスティバル開催

更別消防署で、体験と遊びを通して火災予防の普及啓発と防災意識の醸成などを目的に、昨年に引き続き『さらべつ消防フェスティバル2025』が開催され、約250名が来場しました。フェスティバルでは、綱渡りや消火器、放水、煙で充満したテントから避難の体験ができたほか、防火衣の試着や消防車前での記念撮影が行われ、締めくくりには消防職員による訓練展示が行われました。



9/19 悩みを抱える方との接し方
ゲートキーパー養成講座

老人保健福祉センター集会室にて、帯広厚生病院の臨床心理士、公認心理師である築田昌明さんを講師にゲートキーパー養成講座が行われました。講座には23名が参加され、講話やロールプレイを通じて悩みを抱える人との接し方や話を聞く時のポイントを学び、意見を出し合って共有を行いました。参加者からは「講座で学んだことを活かしていきたい」という声がありました。

募集 自衛官の募集のお知らせ

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
一般曹候補生 (第3回)	18歳以上 33歳未満の方 (32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない方)	9月16日(火)～ 11月21日(金)	1次 11月30日(日) または 12月1日(月) の指定する日 2次 令和8年1月11日(日) または 12月(月) の指定する日
自衛官候補生		9月3日(水)～ 11月10日(月)	11月15日(土)
		11月11日(火)～ 11月28日(金)	12月7日(日)
陸上自衛隊 高等工科 学校生徒	推薦 15歳以上 17歳未満の男子 (平成21年4月2日 日から平成23年 4月1日までの間に 生まれた方)	10月1日(水)～ 11月28日(金)	令和8年1月10日(土)～ 1月12日(月) のうち指定する1日 ※試験会場：札幌市内
		10月1日(水)～ 令和8年1月15日(木)	1次 令和8年1月24日(土) 2次 令和8年2月15日(日) ※試験会場：帯広市内

自衛隊帯広募集案内所
(帯広市西5条南14丁目13 NC サウスビル)
☎ 23-8718
✉ obihiro.pco.tokachi@rct.gsdf.mod.go.jp

特設人権相談所を開設します

12月4日から10日までの1週間は「人権週間」です。全国各地で啓発活動などが実施されます。村では人権週間にあわせて人権擁護委員による「特設人権相談所」を開催します。家庭内の問題や隣近所のもめごと、いじめ・差別など、人権に関する悩みを村内在住の人権相談委員がお受けします。事前予約は必要ありません。相談は無料となりますので、お気軽にご相談ください。

- 日時 12月1日(月) 13時30分～15時30分
- 場所 社会福祉センター小会議室
- 問い合わせ 住民生活課住民生活係 ☎ 52-2112



星 宏委員



梶 幸子委員

村からのお知らせ

Information from the Village



各種アイコンの説明

📣 = お知らせ 🏠 = 健康・福祉 🗨️ = 募集 💰 = 税金 📄 = 国民年金

📅 とき 📍 場所 🎯 対象 💰 料金 📄 定員 📝 申し込み 🗨️ 問い合わせ
☎️ 電話番号 📠 ファクス 📧 メールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。
※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。

お知らせ

村の財政状況を公表します

村では、財政状況を皆さんに公表しています。令和6年度の決算状況と令和7年度上半期の財政運営状況をまとめた「財政状況説明書」を閲覧することができ、閲覧をご希望の方は役場総務課へお訪ねください。また、村ウェブサイトにも掲載しています。



村ウェブサイト 令和6年度 財政状況
村ウェブサイト 令和7年度 財政状況

●総務課での閲覧期間
令和7年11月11日～
令和8年11月10日
(執務時間内)
※ウェブサイトではいつでも閲覧できます。
☎ 52-2111
総務課財政契約係

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

- ご融資額 お子さま1人につき 350万円以内
- 金利 年3・15%
- ※母子家庭の方などは年2・75%
- (令和7年9月1日現在)
- ご返済期間 20年以内



日本政策金融公庫
「国の教育ローン」
ウェブサイト

☎ 0570-008656
(ナビダイヤル)
03-5321-8656
●女性に関する人権相談について
令和7年10月1日から「女性の人権ホットライン」は「みんなの人権110番」に統合される。

国民年金

11月30日は「年金の日」です

日本年金機構は厚生労働省と連携して、11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の普及・啓発活動に取り組みます。また、11月30日(いいみらいの日)は、ご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、未来の生活設計に思いを巡らしていただく「年金の日」です。

この機会に、年金記録の確認や年金受給見込額を試算できる「ねんきんネット」を是非ご利用ください。

国民年金保険料は社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象として課税所得から控除できます。社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」

1階村民ホール
11月12日(水)から
11月18日(火)まで
無料
●主催
☎ 千島歯舞諸島居住者連盟 十勝支部
(略称：千島連盟十勝支部)
千島連盟十勝支部・土田
☎ 011-709-2311

12月10日から北朝鮮人権侵害問題啓発週間です

毎年12月10日から同月16日までの間は、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。拉致問題は、我が国の喫緊の国民的問題であり、この解決を始めたとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、私たち国民がこの問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。



☎ 52-0110
帯広警察署

書が届きましたら大切に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

※10月1日以降に納付した場合は令和8年2月上旬頃発送となります。

また、上記証明書はe-Taxで利用できる電子版の交付も行っています。マイナンバーから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナンバーの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。(登録をすると控除証明書の郵送はされなくなります)
☎ ねんきん加入者ダイヤル 0570-003-000

税金

村税納期限のお知らせ

固定資産税第3期と国民健康保険税第5期の納期限は、12月1日(月)です。納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

☎ 52-2112
住民生活課税務係



さんフェア2025農業高校収穫感謝祭 in イオンに参加して

10月11日(土)、私は「さんフェア2025農業高校収穫祭inイオン」に参加しました。このフェアは、今年初開催で、帯広店の参加校は、十勝で農業を学習する5校でした。1回目の開催ということでも手探りの部分もありましたが、オンラインでの開会式や、動画での学校紹介など、斬新な試みがありました。イオンの販売ブースは想像より広く、お客様の流れもスムーズでした。

私は、更農高の生産物(野菜と加工品)販売とレジを担当しました。2年前のイトーヨーカドーで行われた販売会に参加した経験をもとに、お客様としっかりコミュニケーションを取ることとを意識しました。また、体験学習としてレジンマスコット体験コーナーを行い、多くのお子さんが体験を楽しんでいる様子が見えました。

半日だけでしたが、とても有意義な経験ができました。このフェアが5年、10年と続いてほしいと思います。

イオン帯広店をはじめ今回このように機会を与えてくださった皆さま、本当にありがとうございます。

更農市(校内販売会)に参加して

10月16日(木)、更農市が開催され、日頃からお世話になっている村内の方々に感謝の気持ちを込めて販売を行いました。

今年には体育館で実施され、冒頭に寮生と有志による太鼓演奏の披露があり、私も寮生として参加。大きな拍手を頂きました。

私は駐車場誘導を担当し、多くのお客様の誘導を行いました。また、誘導業務のほかに、お客様が買った野菜を車に運んだところ、「ありがとう」、「また来るね」とお声を頂き、とても嬉しくなりました。

これまで総合実習の授業などでイモを収穫し、選別作業まで体験したので、お客様の温かい声は励みになりました。これまでの実習の苦労が報われた感じがしました。

また、他の販売エリアも野菜・加工品ともに大盛況でした。ご来場頂いた村民の皆様、ありがとうございます。

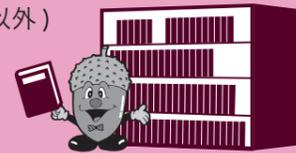
更別農業高校 ニュース



更別村農村環境改善センター図書室だより

本ごよみ

開館時間 9時30分～18時00分
休館日 火曜日および祝日(日・月・土以外)
住所 更別村字更別南2線96番地11
農村環境改善センター内
電話 52-3171



今月の展示

- 一般書コーナー
『あったか料理の本』
- 児童書コーナー
『お仕事の絵本』
『冬の絵本』



今月の読みきかせ

- 11月15日(土) 11時00分～11時30分
- 『あのな、これはひみつやで!』
 - 『だいすきなほんくん』



読み聞かせマラソン実施中

図書室では、村内にお住まいの未就学児のお子さんを対象とした親子読み聞かせマラソンを実施しています。5冊で1スタンプを獲得でき、10スタンプを達成された親子には記念品をお渡ししています。ぜひ、ご参加ください。

新着図書案内

えほん



今月のおすすめ本
『捨てられないずかん』
米田まりな / 著
捨てられない物の収納・活用方法や処分するためのルール作りを教えてください。子ども向けの1冊。

雪虫 (石黒 誠)	たねちゃん (乾 栄里子)	ミツケー9 (ウォルター・ウィック)	みんなおやすみ (柿本 幸造)	だじゃれいぞうこ (うへだ しげこ)	ぼーるぶーる (Shimizu)	あーっとかたづけ (田中 達也)	えかきになりたい (なかえ よしを)	しるのえほん (まるめはな)	このったのこった (おおなり 修司)
-----------	---------------	--------------------	-----------------	--------------------	------------------	------------------	--------------------	----------------	--------------------

児童文学・学習書ほか

文学・一般書

減農薬で防げて治せる草花・多肉・観葉植物の病害虫 (草間 祐輔)	家系図をつくる。(永峰 英太郎)	七人の記者 (二本木 透)	毎日使いたくなる エプロン&かっぱう着 (ブティック社)	さらば! 店長がバカすぎて (早見 和真)	うたかたの娘 (綿原 芹)	珈琲怪談 (恩田 陸)	思考実験大全 (岡本 裕一朗)	まいにち食べたい! 生姜レシピ (森島 土紀子)	作文ぎらいのための文章教室 (飯田 一史)	戦争と拓殖の時代 北海道歴史観光 (渡辺 浩平)	小泉八雲集 (小泉 八雲)	夏井いつきの「凡人俳句」からの脱出 (夏井 いつき)	時計は二度凍らない (魚崎 依知子)	小泉セツとハーンの物語 (三成 清香)	ほねほねザウルス ぼうげん大百科 (ぐるーぶ・アンモナイツ)	スーパーマーケット まるごとずかん (中村 陽子)	大人気!! 親子で遊べるのしい! あやとり (野口 とも)
----------------------------------	------------------	---------------	------------------------------	-----------------------	---------------	-------------	-----------------	--------------------------	-----------------------	--------------------------	---------------	----------------------------	--------------------	---------------------	--------------------------------	---------------------------	-------------------------------

更別農業高等学校生が出場を報告

日本学校農業クラブ全国大会

10月14日、更別農業高等学校の3名の生徒が役場を訪れ、10月21日から山梨県、東京都、神奈川県で行われる第76回日本学校農業クラブ全国大会西関東大会への出場を西山村長と宝輪教育長に報告しました。

農業鑑定競技「生活分野」には生活科学科の増地早佳江さん、同学科の安田恋音さん、「作物分野」には農業科の仲本太陽さんが出場します。

仲本さんは「はじめての全国大会出場。まずは、優秀賞になれるよう頑張りたい」と意気込みを伝え、西山村長は「自分を信じて最後まで諦めず頑張ってください」と激励の言葉を送りました。



更別中央中学校生が出場を報告

第27回 U-14 北海道大会

9月25日、更別中学校野球部の7名の生徒が教育委員会を訪れ、9月28日から新十津川町で行われる令和7年度第27回 U-14 北海道大会への出場を宝輪教育長に報告しました。

8月23日～30日に行われた十勝予選会に中札内中学校と混成チームで出場し、ベスト4の成績を収めたことにより U-14 北海道大会の出場権を獲得しました。

主将の吉田連佑さんは「グラウンド整備などをして下さっている関係者に感謝し、一つでも多く勝てるよう頑張りたい」と抱負を述べました。



地域安全ニュース

■更別村の交通事故死ゼロ記録
299日（10月31日現在）

■地域安全運動のお知らせ

『11/13～22 冬の交通安全運動』

冬の交通安全運動は、年末に交通事故が増加する傾向があるため、交通安全の順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止を徹底することを目的としています。

この運動を通じて交通安全意識を高め、交通事故ゼロを目指しましょう。



戸籍の窓口

誕生おめでとう

お悔み申し上げます

ご厚意に感謝します

村内の藤澤静子様・典幸様より30万円の寄付をいただきました。

寄付金は「その他目的達成のため村長が必要と認める事業」に使わせていただきます。

ありがとうございました。

どんちゃん

「更別村LINE公式アカウント」出来ました！

更別村の今の情報を配信中！
お友だち追加してください！
@sarabetsu_village



既読

更別村二十歳を祝う会を開催します

令和8年更別村二十歳を祝う会を開催します。対象者は、平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方です。現在更別村に住民登録がある方および令和3年3月に更別中央中学校を卒業された方へは、教育委員会から案内状を送付します。そのほかの方で参加を希望される方は、11月14日（金）までに教育委員会へご連絡ください。

- 日程 令和8年1月11日（日）
※遠方から帰省するため「成人の日」の前日に開催しています。
- 場所 社会福祉センター大ホール
- 問い合わせ 教育委員会社会教育係 ☎52-3171



令和7年二十歳を祝う会集合写真

人の動き

2025年10月1日現在

※（）内の数字は前月比

総人口 3,055人
（-4人）

男性 1,500人
（-3人）

女性 1,555人
（-1人）

世帯数 1,369世帯
（-1世帯）

